坂下南小学校
学校だより
NO. 149
R7. 7. 10
（文責:校長 菅家 篤）

みなみの風

ドリーム＆チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～

朝顔と1年生の子どもたちのストーリー

１年生は生活科の授業でアサガオを育てています。春に種をまき、水やりなどの世話を愛情込めて行い、夏本番の今、きれいな花を咲かせることができました。秋になると種ができ、花が咲き終わった後、子どもたちは熱心に種採りを行うことでしょう。そして、秋から冬にかけて、枯れた朝顔のつるを材料に世界に一つだけの素敵なクリスマスリースを作る予定です。

生活科において、子どもたちが朝顔のような植物を育てる活動を行うのには、次の意味があります。

> 朝顔を育てる活動を行う中で、朝顔への関わりを深め、朝顔の成長への気付きが、朝顔の世話を続けることができた自分自身の成長への気付きとなり、子どもたちの生きる力を育むことにつながっていきます。

学習活動が子どもサイドで流れるとき、子どもたちは知らず知らずのうちに一つのストーリーを作りながら学習対象とのドラマチックな出合いと気付きを繰り返していきます。

１年生の子どもたちは、春から冬にかけて朝顔に関わりながら様々なことに気付き、教室の座学だけでは味わえない豊かな学びを体験していきます。子どもたち一人一人に、朝顔と自分だけのストーリーが生まれるのです。そして来年には、収穫した種を新１年生にプレゼントします。朝顔のストーリーは続いていきます。夏休み中は、朝顔を家庭に持ち帰ってお世話をします。１年生の保護者の皆様には、ご協力をよろしくお願いいたします。

授業参観・懇談会のご感想、ありがとうございます！

今回の授業参観で思ったことは、先生も子供達もとても楽しそうに授業をしていたのが、すごく印象的でした。そして前回より積極的に手を挙げている子供が増えたように思え、自分の意見を発表する楽しさや大切さが身についた証なのかなと思いました。幼稚園の時は卒園ギリギリまで行きたくないと泣くことが多かった息子ですが、小学校に入ってから 泣くこともほとんどなく、楽しく登校しています。この3か月での成長ぶりに驚いています。

校長先生の話はいつも心に響いて、毎回涙が出ます。今回の全体会での話も息子の幼稚園時代の頃と重なって、涙が止まらなくなってしまいました・・・。　（1年生の保護者様より）

息子さんが楽しく元気に南小に通っていること、私もすごく嬉しいです。本当にハピネスなご感想をありがとうございました！